

広 報 発 表
(経済, 府同時)

平成30年9月19日
京都市産業観光局
〔担当: 観光MICE推進室
電話: 746-2255〕
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー
〔担当: MICE誘致推進課
電話: 212-4140〕

第4回「国連世界観光機関/ユネスコ 観光と文化をテーマとした国際会議」 2019京都会議 第1回実行委員会の結果について

この度、2019京都会議第1回実行委員会では、会議日程、会場、会議テーマについて、日本側の実施案について決定いたしましたので、お知らせいたします

今後、国連世界観光機関(UNWTO)と国連教育科学文化機関(UNESCO)との調整を行い、2019京都会議の実施内容を決定してまいります。

なお、2019京都会議 プレシンポジウムについては、平成30年9月21日(金)に実施します。

1 2019京都会議 第1回実行委員会の結果について

(1) 会議日程案

今後、京都で開催される大規模国際会議*の開催日程や繁忙期との重複、世界の関係者が参加しやすい時期を考慮し、以下の日程案とすることを決定しました。

2019年12月11日から13日の3日間。

なお、12月12日を会議初日、13日を会議2日目とし、会議前日の11日には会議関係者向けのサイドイベントの実施を予定。

※ 2019年9月 国際博物館会議(ICOM)

2020年4月 第14回国際連合犯罪防止刑事司法会議 等

(2) 会議会場案

過去の国際会議の開催実績を踏まえ、**国立京都国際会館**を会場案とすることを決定しました。

※ 主な開催実績

- ・ 地球温暖化防止京都会議(COP3)
- ・ 第3回世界水フォーラム
- ・ 第1回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム
- ・ 第40回アジア開発銀行年次総会
- ・ 第17回APEC財務大臣会合
- ・ 世界遺産条約採択40周年記念最終会合
- ・ 第14回国際連合犯罪防止刑事司法会議(実施予定)

(3) 会議テーマ案

学識経験者で構成される専門部会において、2019京都会議で議論すべき内容について検討し、その検討内容を踏まえ、「多様な文化の継承と持続可能な社会に向けた観光の果たす役割」をテーマ案とすることを決定しました。

- ・ SDGsの達成に向け、各地域における文化継承が観光や経済、産業に寄与してきたという成功事例を議論すべき。
- ・ 持続可能な文化観光の実現に向け、「住民生活と観光との調和」という課題を議論すべき。
- ・ 将来世代への文化継承に向け、文化観光を担う人々への教育・学びのあり方や文化機能の役割について議論すべき。

(4) 第1回実行委員会資料及び委員からの主な御意見

別紙1及び別紙2参照

(参考1)

実行委員会委員名簿 ◎は実行委員会委員長 (敬称略 50音順)

氏名	役職等
アキツツ デービッド マーク	株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長
門川 大作	京都市長
高科 淳	観光庁審議官
立石 義雄	京都商工会議所会頭
内藤 敏也	文化庁長官官房審議官
西脇 隆俊	京都府知事
本保 芳明 (◎)	国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所代表
松浦 晃一郎	第8代ユネスコ事務局長 株式会社パソナグループ顧問
村田 純一	公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー理事長
八木 一夫	国土交通省近畿運輸局長

※ 平成30年9月4日に実施を予定しておりました実行委員会については、台風21号の接近に伴い中止したため、書面での開催に替えています。

(参考2) 2019京都会議 プレシンポジウム

(1) 日時

平成30年9月21日（金曜日）午後5時～午後6時15分

(2) 会場・定員

東京ビッグサイト会議棟 607, 608号会議室

（〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1）

定員250名（無料・先着順，事前申込可）

(3) 主催等

主催 京都市，国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所

事務局（公財）京都文化交流コンベンションビューロー

(4) 内容

2019京都会議の開催に向け，観光と文化に関するパネルディスカッション等を実施します。

「文化」をどのように「観光」に活用するのか，「文化」の質の低下につながらない「観光」とは，住民生活と調和した「観光」の在り方とは。「観光」と「文化」のキーパーソンが，未来に繋がる気付きを提供します

(5) 登壇者

（敬称略 50音順）

氏名	役職等
アトキンソン テーベット マーク	株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長
門川 大作	京都市長
スラブ ポロカシュヴァリ	国連世界観光機関（UNWTO）事務局長（調整中）
高科 淳	観光庁審議官
内藤 敏也	文化庁長官官房審議官
本保 芳明 （モデレーター役）	国連世界観光機関（UNWTO）駐日事務所代表

(6) ホームページ等

ア ホームページアドレス

<http://www.t-expo.jp/biz/program/kyoto-symposium.html>

イ 申込みフォーム

<http://bit.ly/unwtounescope>

(参考3)「国連世界観光機関/ユネスコ 観光と文化をテーマとした国際会議」について

- ・ 観光と文化の大臣をはじめとする各国の関係者が集結して、貧困を緩和し、雇用を創出し、自然と文化遺産を保護するために観光と文化の力をいかに活用するかを議論する会議。
- ・ これまで2回開催されており、第1回のシェムリアップでは「新たなパートナーシップ」、第2回のマスカットでは「持続可能な開発の促進」をテーマに議論がなされた。
- ・ 本年12月に第3回会議がイスタンブールで開催され、「全ての関係者への恩恵」をテーマに議論がなされる予定。

【会議概要】

- (1) 規模：1000名程度（100箇国）
- (2) 参加者：観光・文化大臣，各国政府関係者，
国際機関関係者，民間事業者等
- (3) 主催：国連世界観光機関（UNWTO），
国連教育科学文化機関（UNESCO）
- (4) 構成：大臣会合，基調講演，分科会，
宣言の採択，関連イベント等から構成
- (5) 開催年及び都市：2015年2月 第1回会議 シェムリアップ（カンボジア）
2017年12月 第2回会議 マスカット（オマーン）
2018年12月 第3回会議 イスタンブール（トルコ）
2019年12月 第4回会議 京都（日本）【予定】

【第2回会議の様子】

